## 平成28年度 総合相談連絡会進捗状況

平成28年8月末現在

| 開催日           | 議題と目的  | 意見  | 平成28年8月<br>次回への取組                                | 参加人数 |
|---------------|--|---|--|------|
| 第1回】<br>4/15  | 【議題】 ①3月の相談ケース共有(抜粋) ②平成27年度 実績報告 ③総合相談連絡会のあり方について 【目的】 総合相談窓口の役割周知と総合相談連絡会のあり方の提案                     | ・総合相談窓口の実績報告で役割がイメージ出来た。<br>・月間相談ケース共有において、特に共有しておきたいケースや参加機関との連携があったケースのみ紹介して欲しい。  | ・各機関における総合相<br>談連絡会に期待したい役<br>割について話し合う。         | 14名  |
| 【第2回】<br>5/20 | 【議題】<br>①4月の相談ケース共有(抜粋)<br>②意見交換「連絡会に期待する役割」<br>【目的】<br>総合相談連絡会に期待したい役割を話し合う                           | <ul><li>生活困窮者支援につないだあとのイメージが湧かないので、これまでの支援事例を紹介して欲しい。</li><li>総合相談窓口および参加機関で行き詰っているケースについて、他の参加機関から意見を募るような場を設けてはどうか。</li></ul> | ・総合相談窓口の機能が<br>周知できていないため、<br>事例等を通しての紹介を<br>行う。 | 14名  |
| 【第3回】<br>6/10 | 【議題】<br>①5月の相談ケース共有(抜粋)<br>②総合相談窓口の事例紹介<br>③意見交換「事例について」<br>【目的】<br>総合相談窓口と他機関連携事例を通して総合相<br>談窓口の役割を周知 | <ul><li>事例を通して、具体的な支援の流れが分かって良かった。</li><li>相談ケースを適切に振り分けるためにどのようなスクリーニングを行っているのか」(質問)</li></ul>                                 | ・総合相談窓口や各機関<br>で他機関にケース(事<br>例)を相談し合う。           | 14名  |
| 【第4回】<br>7/8  | 【議題】<br>①6月の相談ケース共有(抜粋)<br>②皆さんへ相談事例(自立相談支援事業所より)<br>【目的】<br>支援が膠着している事例を参加機関で検討。                      | (連絡会への意見) ・総合相談窓口だけでなく、他機関の動きもわかった。 (事例への意見) ・相談者だけでなく、家族全体で支援の入口を探していけば良い。 ・貸付や児童扶養手当などを支援の切っ掛けに出来るのでは。                        | ・各機関が他機関と連携<br>することで課題解決が出<br>来ることを話し合う。         | 14名  |
| 【第5回】<br>8/19 | 【議題】<br>①7月の相談ケース共有(抜粋)<br>②意見交換「他機関との連携で期待すること」<br>【目的】<br>各機関が他機関と連携することで課題解決ができることを話し合う。            | <ul><li>各機関によって連携における個人情報の取り扱いの違いがある。</li><li>自機関においても他機関に相談したいケースがある。</li></ul>  | ・総合相談窓口以外の各機関からも事例を通して相談できる場とする。                 | 16名  |